

公益財団法人日本海事センター

第3回評議員会議事録

- 1 開催場所 海事センタービル「8階会議室」
- 2 開催日時 平成24年3月7日(水) 12時30分～13時
- 3 評議員現在数及び定足数
現在数 11名、定足数6名
- 4 出席評議員 8名
(本人出席) 今津隼馬、小野嘉久、加藤俊平、小出三郎、寺嶋 潔、
富賀見栄一、藤富久司、松木洋三
(欠 席) 笥 孝彦、関根知之、松山行宏
(出席理事) 松尾道彦、柴田耕介、齋藤芳夫
(出席監事) 植村保雄
(議案説明及び報告) 柴田耕介理事長、齋藤芳夫常務理事
- 5 議 案 第1号議案「平成24年度事業計画書及び収支予算書等の承認」について
報告事項 ・第5回理事会及び第6回理事会の決議内容について
- 6 会議の概要
 - (1) 定足数の確認
冒頭で国安総務部長から定足数の充足を確認した。
 - (2) 議案の審議状況及び議決結果
松尾会長が、挨拶に続き議長互選の提案を行い、加藤俊平評議員を出席評議員全員一致で議長に選出した。
議長が、本評議員会の議事録署名人2名の選出について諮ったところ、小野嘉久評議員、寺嶋 潔評議員を出席評議員全員一致で議事録署名人に選出した。
(決議事項)
第1号議案「平成24年度事業計画書及び収支予算書等の承認」について
議長の求めに応じ、柴田理事長から「平成24年度事業計画書(案)」、「収支予算書(案)」及び「資金調達及び設備投資の見込に関する書類」について議案説明があった。
本議案に関連して、次のような質疑応答があった。
(寺嶋評議員) 平成24年度事業計画書の②海事クラスターの経済波及効果に関する調査研究と⑤各県別の調査研究については関連性があると思う。これらの調査を海事センターが実施する

場合、東北地方の復旧・復興に何らかの形で貢献できるような研究成果とすべきではないか。

(柴田理事長) ②はマクロ的な視点からの調査研究で、平成13年の調査研究では東北地方に多い水産業に関する検討が薄いのではないかと感じている。⑤は本年度、西日本の各県を対象とするものと東日本大震災の東北地方への影響を調査しまとめたところである。御意見を踏まえマクロと地域をどう結びつけていくかを含め、人的な制約もあるが今後検討させていただきたい。

審議の結果、原案どおり出席評議員全員一致で承認した。

(報告事項)

・第5回理事会及び第6回理事会の決議内容について

齋藤常務理事から、第5回理事会(1月18日、書面理事会)及び第6回理事会(3月7日開催)の決議内容の報告があり、了承された。

以上をもって議案の審議等を終了したので、13時、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は記名押印する。

平成24年3月9日

議 長 加藤 俊平

議事録署名人 小野 嘉久

議事録署名人 寺嶋 潔

本議事録の作成にかかわる職務を行った者の氏名

公益財団法人 日本海事センター

総務部長 国安 和美